



理事



大栄環境株式会社 代表取締役社長

1956年10月兵庫県西宮市生まれ。大栄環境設立時の発起人の一人として、長年にわたり強いリーダーシップで大栄環境グループ全体の経営をけん引。1983年に三重中央開発取締役に就任し、大栄環境株式会社では1991年の取締役就任を経て、2002年に取締役副社長、2007年より現職就任。事業においては、廃棄物処理・資源循環を主とする環境関連事業と有価資源リサイクル事業を展開。自治体やパートナー企業と、地域の廃棄物を処理しエネルギーや資源に変える公民連携事業に力を入れ、自律・分散型社会とカーボンニュートラルの実現に貢献する「地域循環共生圏」の構築を目指す。



株式会社トビムシ 代表取締役

1971年生まれ。大学院修了後、欧州系シンクタンク他を経て、地域社会のcommonそのものである「森林」に着目、その地の森林業を再興しながら、素材やエネルギーや食料を域内循環できる仕組みを整えることを企図し、2009年株式会社トビムシを設立。以降、全国各地で森及び地域の有機的関係性の再編集に資する事業をトータルにデザインしている。専門は環境法。国内環境政策立案に多数関与。一般社団法人海士町未来投資委員会代表理事。海士町経営補佐官。武蔵野美術大学/大学院 非常勤講師(社会造形論)。



EY Japan 株式会社 マネージング・パートナー/
マーケット兼チーフ・サステナビリティ・オフィサー

1987年にEYのメンバーファームで公認会計士としてキャリアを開始。93年から94年まで米国ニューヨークに拠点を置き、現地投資銀行の監査に携わる。2007年から12年まで欧州においてJapan Business Services (JBS) を率い、欧州諸国でビジネスを展開する日本企業の成長を支援。その後、Japanリージョンのマーケット部門をけん引し、世界中のEYメンバーファームのオフィスと緊密に連携することで、国を越えたマーケットの課題に対応してきた。2022年1月にEY Japan チーフ・サステナビリティ・オフィサーに就任し、クライアントの企業価値最大化をサポートしている。35年以上にわたり EYに貢献。



Yasunori
Tanaka

田中 靖訓

リマテックホールディングス株式会社 代表取締役
一般社団法人 JAPANゼロカーボン・スマートシティ・ファウンデーション 代表理事
大学卒業後、環境コンサルタントを経てリマテックに入社。東日本大震災時には、災害廃棄物の処理スキームを構築し、地域住民の暮らしと環境を守る復旧・復興支援事業を実施するなど社会課題の解決に貢献。また、バイオガス発電事業や太陽光発電事業など、再生可能エネルギー事業をグループの柱に成長させた。2014年にリマテックグループの代表取締役就任後、タイ王国サイアムセメントグループとの資源循環事業やマレーシアでの未利用廃棄物の燃料化に取り組む。環境分野での社会課題解決に貢献するために、国内外問わず資源循環インフラの構築や社会システムの変化に対応できるサステナブルプラットフォームの構築に従事。さらに、企業や行政が一体となって活動することが重要と考え、公民連携による持続可能な脱炭素社会の実現を目指し、一般社団法人 JAPANゼロカーボン・スマートシティ・ファウンデーション(略称 JaZCaF) を設立し、代表理事に就任。



Sumika
Tabara

田原 純香

ESG / パーパス経営戦略コンサルタント

Accenture、A.T. kerneyにて戦略コンサルタントとして、成長戦略や新規事業立案等をリードした後、Interbrandに入社し、ブランド戦略コンサルティングに従事。2018年にメルカリに入社し、Branding戦略立案～実行、ESGの立ち上げ～組織化までを統括リード。また、グループミッションの刷新プロジェクトのリーダーも務める。2022年にメルカリを退社し、現職。スタートアップ企業を中心に、MVVの言語化、ESG戦略立案、マテリアリティ特定支援、サステナビリティ/インパクトレポートの策定支援などを行う。



Ayumi
Fujimoto

藤本 あゆみ

Plug and Play Japan 株式会社 執行役員 CMO
一般社団法人スタートアップエコシステム協会 代表理事

2002年キャリアデザインセンター入社、2007年4月グーグルに転職し、人材業界担当統括部長を歴任。「WomenWill Project」のパートナー担当を経て、同社退社後2016年5月、一般社団法人 at Will Workを設立。その後株式会社お金のデザインを経て Plug and Play Japan株式会社にてマーケティング/PRを統括。2022年3月に一般社団法人スタートアップエコシステム協会を設立、代表理事に就任。米国ミネルバ認定講師。文部科学省起業家教育推進大使。内閣府規制改革推進会議スタートアップ・投資ワーキンググループ専門委員。



Tokutaro
Nakai

中井 徳太郎

前環境省事務次官

1962年生まれ。1985年東大法学部卒業後、大蔵省入省。在英国日本大使館一等書記官、富山県生活環境部長、財務省広報室長、東京大学医科学研究所教授、理財局計画官、財務省主計官等を経て、東日本大震災後の2011年7月環境省に。会計課長、秘書課長、廃棄物・リサイクル対策部長、総合環境政策統括官等を経て、2020年7月環境省事務次官。地域循環共生圏構想、2050年カーボンニュートラル目標、カーボンプライシングの推進に深くコミットしてきた。2022年7月退官。9月より、日本製鉄顧問。



夫馬 賢治
株式会社ニューラル 代表取締役 CEO

サステナビリティ経営・ESG金融アドバイザーファーム(株)ニューラル CEO。信州大学グリーン社会協創機構特任教授。バリュエンスホールディング(株)社外取締役。AGBIOTECH(株)社外取締役。東証プライム上場企業、機関投資家、スタートアップ企業、ベンチャーキャピタルを多数クライアントに持つ。環境省、農林水産省、厚生労働省のESG分野の審議会や委員会の委員を兼任。Jリーグ、国際NGO、複数の社団法人で理事等も務める。ニュースサイト「Sustainable Japan」編集長。ハーバード大学大学院サステナビリティ専攻修士。サンダーバードグローバル経営大学院MBA。東京大学教養学部国際関係論専攻卒。



守屋 実
新規事業家

1992年ミスミ入社、新規事業開発に従事。2002年新規事業の専門会社エムアウトをミスミ創業者の田口氏と創業。2010年守屋実事務所設立。新規事業家として活動。ラクスル、ケアプロの立上げに参画、副社長を歴任後、キャディ、シタテル、ガラバゴス、みらい創造機構、ファンディーノ、日本農業、サウンドファン、セイビー、リベラウェア、フリーランス協会、おうちにかえるう病院、博報堂、JAXA、JR東日本スタートアップなどの取締役など、東京医科歯科大学客員教授、内閣府有識者委員、山东省経済顧問を歴任。2018年にブティックス、ラクスル2か月連続上場。近著、『新規事業を必ず生み出す経営』、『起業は意志が10割』、『DXスタートアップ革命』など



山崎 敦義
株式会社 TBM 代表取締役 CEO

20歳で起業後、2011年にTBMを創業。Japan Venture Awards 2016「東日本大震災復興賞」受賞。Plug and Play2016「世の中に最も社会的影響を与える企業-ソーシャルインパクトアワード」受賞。新たな事業領域に挑戦し、イノベーションを起こすアントレプレナーを表彰するEY Entrepreneur Of The Year 2019 Japan、Exceptional Growth部門「大賞」を受賞。世界経済フォーラム(ダボス会議)ユニコーン・コミュニティ、社団法人日本経済団体連合会(経団連)の会員。日経スペシャル「カンブリア宮殿」10周年500回記念番組に登場。

監事



佃 勇吾
税理士法人 FRONTLINE 代表

大手監査法人にて監査業務および IPO支援業務に従事。税理士法人にてメガバンクと連携したタックスマネジメント業務に従事。2012年 佃勇吾公認会計士事務所を創業。2013年 理士法人南青山コンサルティング設立。2023年 税理士法人 FRONTLINEに社名変更。全国の様々な業種のクライアントに対して、資本政策に関するコンサルティング、内部統制構築支援、組織再編、M&A業務等のサービスを提供し、特に事業承継に関するコンサルティングに精通する。